

授業科目	* 高齢者福祉論				単位	4		
履 修	必修	関連資格	社会福祉士		ナンバリング	WE21211J		
開講年次	2	開講時期	通年	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP3-2			
担当教員	荒木 剛、秋竹 純							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>実務家教員として、高齢者施設での相談・介護業務の経験をもとに以下の7点を教授する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の生活実態とこれを取り巻く社会情勢、福祉・介護需要について解説する。 2. 高齢者保健福祉制度の展開過程について解説する。 3. 介護保険制度やその他の高齢者福祉に関する法制度について解説する。 4. 高齢者支援の実際について解説する。 5. 高齢者の身体・精神・社会的特性について解説する。 6. 介護の概念や対象及びその理念等について解説する。 7. 介護過程における介護技法や介護予防の基本的考え方について解説する。 							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者の生活実態及びこれを取り巻く社会環境について理解し、説明できる。 2. 高齢者保健福祉制度の展開過程について理解し、説明できる。 3. 介護保険制度の仕組みとその他の高齢者福祉の法制度について理解し、説明できる。 4. 高齢者支援に係わる組織・団体・専門職の役割及び支援の実際について理解し、説明できる。 5. 高齢者の持つ身体・精神・社会的特性について理解し、説明できる。 6. 介護の概念と対象について理解し、説明できる。 7. 介護過程や介護予防の基本的考え方と視点について理解し、説明できる。 8. 介護の技法(認知症のケア、終末期ケア、住環境整備を含む)について理解し、説明できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)	40						40	
知識・理解 (DP1-2)	40						40	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)						5	5	
思考・判断 (DP2-2)						5	5	
関心・意欲 (DP3-1)						5	5	
関心・意欲 (DP3-2)						5	5	
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
日本における高齢社会の現状や課題を十分に理解し、高齢者支援に関わる社会福祉士のあり方について考察できる。				高齢者の身体・精神・社会的特性や高齢者の生活を支援する各種の法制度について理解し、他者に説明できる。				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	【テーマ】高齢者福祉論とは(荒木) 科目の概要、受講のルールについて説明する。	遠隔講義	なし	
2	【テーマ】高齢者の生活実態とこれを取り巻く社会環境(荒木) 高齢者の生活実態について解説する。	遠隔講義	当該テーマについての予習・復習	各 30
3	【テーマ】高齢者の生活実態とこれを取り巻く社会環境(荒木) 高齢者を取り巻く環境(制度・地域社会・家族)について解説する。	遠隔講義	当該テーマについての予習・復習	各 30
4	【テーマ】高齢者福祉の理念と歴史(荒木) 高齢者観の変遷や高齢者福祉の理念について解説する。	遠隔講義	当該テーマについての予習・復習	各 30
5	【テーマ】高齢者福祉の理念と歴史(荒木) 高齢者福祉の発展過程について解説する。	遠隔講義	当該テーマについての予習・復習	各 30
6	【テーマ】高齢者支援に関する諸制度(荒木) 老人福祉法の内容について解説する。	遠隔講義	当該テーマについての予習・復習	各 30
7	【テーマ】高齢者支援に関する諸制度(荒木) 高齢者医療確保法及び高齢者虐待防止法の内容について解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
8	【テーマ】高齢者支援に関する諸制度(荒木) バリアフリー法及び高齢者住まい法の内容について解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
9	【テーマ】高齢者支援に関する諸制度(荒木) 高齢者雇用安定法及びその他の高齢者支援に関する諸制度について解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
10	【テーマ】介護保険制度の概要(荒木) 制度創設の背景と目的・理念及び基本的枠組みについて解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
11	【テーマ】介護保険制度の概要(荒木) 要介護認定の内容とプロセスについて解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
12	【テーマ】介護保険制度の概要(荒木) 保険給付、介護報酬、介護保険事業計画について解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
13	【テーマ】介護保険制度の概要(荒木) 地域支援事業、地域包括支援センターについて解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
14	【テーマ】前期のまとめ 重点項目のまとめを行う。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
15	【テーマ】介護保険のサービス体系(荒木) 居宅サービス、施設サービスの内容について解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
16	【テーマ】介護保険のサービス体系(荒木) 介護予防サービス、地域密着型サービスの内容について解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
17	【テーマ】高齢者とその家族への支援における関係機関と専門職(荒木) 高齢者及び家族支援における行政機関と各専門職の役割について解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30

18	【テーマ】高齢者と家族に対する支援の実際(荒木) 高齢者とその家族に対すソーシャルワークの実際について解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
19	【テーマ】高齢者の特性(秋竹) 高齢者の身体・精神・社会的特性について解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
20	【テーマ】介護の概念と理念(秋竹) 介護の概念と専門性を支える理念について解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
21	【テーマ】介護の対象(秋竹) 介護を要する高齢者及びその生活を理解する視点について解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
22	【テーマ】介護予防、介護過程(秋竹) 介護予防の概念と視点及びその実際、介護過程の概要について解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
23	【テーマ】介護過程(秋竹) 介護過程の展開技法について解説する。また、事例を通して介護過程の展開の実際について解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
24	【テーマ】介護各論(秋竹) 自立の概念、自立支援としての介護展開、住環境整備等について解説する。また、身支度、移動などの介護について解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
25	【テーマ】介護各論(秋竹) 移動・移乗、褥瘡予防、睡眠、食事・口腔衛生などの介護について解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
26	【テーマ】介護各論(秋竹) 入浴、清潔、排泄などの介護について解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
27	【テーマ】介護各論(秋竹) 認知症ケア、終末期ケアについて解説する。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
28	【テーマ】後期のまとめ(荒木・秋竹) 重点項目のまとめを行う。	遠隔授業	当該テーマについての予習・復習	各 30
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	現在の高齢社会に関する様々な問題についての基礎的知識を必要とする。			
テキスト	「最新・社会福祉士養成講座 高齢者福祉」中央法規出版			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書:適宜、講義の中で紹介する。 教材等:必要に応じて新聞等のコピー、DVD等を用いる。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	テレビ・新聞等を通して、高齢者福祉への関心を高めておいて下さい。			

達成度評価に関するコメント	定期試験、その他(授業貢献度、コメントカードの内容など)で評価する。詳細は講義で示す。
---------------	---